

(別紙2)

平成30年度離島漁業再生支援交付金による取組概要

1 集落協定の概要

都道県名：愛媛県

市町村名：松山市

島名：二神島

協定締結集落名：二神集落

基本交付額：3,493千円

協定参加世帯数：25世帯(42人)

(うち漁業世帯数25世帯(42人))

2 協定締結の経緯

二神集落は、漁業者の高齢化が進行している。また、魚価の低迷等により、漁業経営は、厳しい状況におかれている。

こうしたことから、沿岸漁業資源の維持・増大、漁場環境の保全、漁業集落の活性化、所得の向上を目指して離島交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

3 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・アワビを中間育成し、放流行った。(2,000個)
- ・サザエの放流を行った。(20,000個)
- ・ワカメの養殖用ロープに種付けを行った。(年間1回)
- ・漁場監視を行った。(年間12回)

②漁業の再生に関する実践的な取組状況

- ・定置網漁法に取り組んだ。
- ・水産物の簡易加工に共同で取り組み、イベントで販売を行った。

4 取組の成果

- ・アワビを中間育成し、放流したことにより早期の収穫が期待される。
- ・サザエを放流したことにより資源の増大が見込まれる。
- ・ワカメの種付けを行うことで漁場の改善を図り、漁獲の向上が見込まれる。
- ・定置網漁法を継続し、漁法技術を向上させることにより、漁獲量の向上が期待される。
- ・漁場監視を実施することにより、地先資源の保護が図られ、違反操業が減少し、漁獲量の増加も見込まれ漁業の収入安定が期待される。
- ・水産物を簡易加工し、イベントで販売することで、所得の向上及び集落の活性化が図られた。

種苗放流



漁場監視



漁場の改善



定置網



イベント販売

